

日向・入郷地域の減災に係る取組方針 進捗状況表 (日向土木管内大規模氾濫等減災協議会) ※ 平成29年度実績及び平成30年度の予定

- 概ね5年間で達成すべき目標
- 大規模氾濫等に対し地域防災力を高め「水害・土砂災害に強い地域づくり」を目指す。
- 圏域内の広域的な防災協力関係を進化させるとともに、圏域外からの受援体制づくりを整えて、災害からの早期復旧を図る。

取組番号	主な取組項目	課題対応	目標時期	平成29年度						
				年度実施主体	日向市	門川町	美郷町	諸塚村	椎葉村	宮崎県
1) 円滑かつ迅速な避難のための取組										
1)-1 情報伝達、避難計画等に関する取組										
①	ホットラインの実施、改善	A ロ	継続実施	取組内容 9/17 13:11 耳川東郷橋避難判断水位超過の受信 9/17 13:15 避難勧告発令(耳川)	9/17 8:42 五十鈴川更正橋避難判断水位超過の受信 9/17 8:50 避難勧告発令(五十鈴川) 9/17 13:40 土砂災害警戒レベル3の受信 9/17 13:40 中村・加草2区に避難勧告発令	-	-	-	9/17 8:42 更正橋避難判断水位超過の発信 9/17 13:11 耳川東郷橋避難判断水位超過の発信 9/17 13:40 門川町土砂災害警戒レベル3の発信	-
				進捗状況 進捗：継続						
②	タイムラインの活用、改善	B ロ	継続実施	取組内容 台風第18号等において、各機関がタイムラインに則り、適切に防災行動をとった。						
				進捗状況 進捗：継続						
③	様々な方法を活用した災害危険性の周知	C D イ	継続実施	取組内容						
				進捗状況 進捗：継続						
④	ICTを活用した災害情報の提供	C	継続実施	取組内容						
				進捗状況 進捗：継続						
⑤	隣接市町村等における避難所の設定(広域避難体制の構築)	E	H29年度～順次実施	取組内容 日向・入郷地区防災専門部会において、管内の災害時受援計画等の策定について協議中						
				進捗状況 進捗：継続						
⑥-1	浸水想定区域又は土砂災害警戒区域内にある要配慮者利用施設の市町村地域防災計画における速やかな指定	F ニ	H29年度～順次実施	取組内容 防災計画の見直しを検討中	土砂災害区域内に一施設あるが、避難計画も作っており、今後指定、計画の変更を図っていく。	防災計画の見直しを検討中	防災計画の見直しを検討中	浸水想定区域なし土砂災害警戒区域については、検討中	県内の対象河川35河川のうち、31河川で想定し得る最大規模の降雨による浸水想定区域の検討に着手【日向管内】策定済：耳川 策定中：塩見川、五十鈴川、小丸川 土砂災害警戒区域等の指定の推進	
				進捗状況 進捗：継続						
⑥-2	要配慮者利用施設における避難確保計画作成及び避難訓練の推進	F ニ	H29年度～順次実施	取組内容 一部の施設において計画の作成と避難訓練が実施された。	平成29年6月に情報連絡訓練を実施した。	要配慮者利用施設管理者にて避難確保計画を策定中(4事業所策定済み) 福祉施設は策定済みであるが、病院、診療所、学校等がまだ策定できていない。	要配慮者利用施設管理者にて避難確保計画を策定中。	各施設において避難確保計画作成の推進を図り、避難訓練については各施設で毎年実施している。	要配慮者利用施設に関係する部局を集めた調整会議を3回開催し、施設管理者による迅速な避難確保計画の策定や避難訓練等の実施に向け、関係部局間での協力体制の確立、情報共有、各部局における対応事項等の確認を実施。	
				進捗状況 進捗：継続						
⑦	地域防災計画における避難勧告等発令基準の妥当性の検討	ハ	継続実施	取組内容 耳川の水位基準見直しについて、土木事務所と協議を行った。	五十鈴川の発令基準の妥当性について、タイムラインの有効性を見ながら検討していく。	発令基準は定めているが、継続して検討中	避難勧告の発令基準は定めているが、継続して検討中	現在の発令基準の見直しを随時検討していく		
				進捗状況 進捗：継続						
1)-2 住民の防災意識の向上に関する取組										
①	想定最大規模の降雨に係る浸水想定区域の指定	G	継続実施	取組内容						
				進捗状況 進捗：継続						
②	浸水想定区域や土砂災害警戒区域等の周知促進	G ト	継続実施	取組内容						
				進捗状況 進捗：継続						
③	洪水ハザードマップの作成、改訂、周知、支援	G	継続実施	取組内容 新たな浸水予想図が公表された後に改訂を行う予定	平成29年3月に洪水ハザードマップを改定し、全世帯に配布済み。	H28にマップを作成し、全世帯に配布済み。県指定の見直しに併せて検討を行う。	浸水想定区域のHMは作成済み	浸水想定区域はないが、危険箇所の周知等を図っていく	上記(1)-2-①と同じ	
				進捗状況 進捗：継続						
④	土砂災害ハザードマップの作成、周知、支援	チ	～平成33年度	取組内容 区長を通じて配布を行った。	平成30年3月に西門川地区の土砂災害ハザードマップを作成、世帯配布を実施。	H28に作成済みであるが、見直しを検討予定	基礎調査の結果を踏まえ作成を行う。	ハザードマップの見直しと周知を図る	県内市町村の担当者参加のもと、土砂災害ハザードマップ整備促進会議を2回開催し、わかりやすく利用しやすいハザードマップの作成等について意見交換を実施。	
				進捗状況 進捗：継続						



日向・入郷地域の減災に係る取組方針 進捗状況表 (日向土木管内大規模氾濫等減災協議会) ※ 平成29年度実績及び平成30年度の予定

■ 概ね5年間で達成すべき目標

- 大規模氾濫等に対し地域防災力を高め「水害・土砂災害に強い地域づくり」を目指す。
- 圏域内の広域的な防災協力関係を進化させるとともに、圏域外からの受援体制づくりを整えて、災害からの早期復旧を図る。

取組番号	主な取組項目	課題対応	目標時期	平成29年度						
				年度実施主体	日向市	門川町	美郷町	諸塚村	椎葉村	宮崎県
2) 的確な防災活動のための取組										
2) - 1 防災体制の強化に関する取組										
①	重要水防箇所の見直し及び水防資機材の確認	R	継続実施	取組内容	適宜、検討を行う	県補助金を活用しながら、新庁舎建設時に水防倉庫の充実を図っていく。	自主防災組織や消防団に水防資機材の確認を実施	継続して実施する	継続して実施していく	平成30年度に五十鈴川(更生橋)のはん濫危険水位等の見直しを予定 毎年度、出水期までに水防資機材の確認を実施
				進捗状況	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続
	水防団等の確保に関する取組を推進	S	継続実施	取組内容	団員の確保に向けて、研修会やレクリエーションの開催、資器材の充実を図った。	事業所登録制度を利用し、事業所の協力を得ながら確保していく。	今後も継続的に取り組んでいく。	今後も確保に向けた取組を継続的に実施する。	継続して実施していく	総合評価落札方式による入札において、消防団員の雇用を評価
				進捗状況	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続
水防訓練、避難訓練の充実	S L	継続実施	取組内容	地域や学校、事業所などの訓練に参加し、日ごろから災害への備えをお願いした。	H29.5.28 町一斉避難訓練を実施。沿岸部は津波避難、他地域は土砂災害避難を想定。2,680人が参加した。	毎年9月に、町統一防災訓練を実施	継続して実施する	継続して実施していく	平成29年6月と8月の2回、構成5市町村と自治体職員や消防、警察等が参加した避難訓練(情報伝達訓練)を実施。	
			進捗状況	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	
水防団間での連携協力に関する検討	S	継続実施	取組内容	消防団部長会等において連携と協力を確認した。	高級幹部会を実施し、連携を図っている。	統一防災訓練時に自主防災組織と消防団で連携を図っている。	継続して実施する	近隣消防団との更なる連携協力を実施していく	市町村の要望に応じて、広域消防体制の構築に向けて、検討していく。	
			進捗状況	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	
2) - 2 災害時に拠点となる施設の自衛防災										
①	施設関係者への情報伝達の充実	T	継続実施	取組内容	台風接近前に関係課を通じて、情報伝達の確認を行った。	H30ウェザーニュースのメール配送システムを導入。	自主防災組織の責任者(区長)への連絡について、区長会にて依頼した。	情報伝達手段の見直し等を行い、確実に情報提供出来るよう検討を行う。	情報伝達の多重化に向けて継続して検討していく	タイムライン・ホットラインを活用し、市町村への情報伝達の徹底を推進
				進捗状況	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続
②	施設の耐震化や耐水扉の設置、非常用発電等の整備を促進	T	継続実施	取組内容	市庁舎建設に合わせて、非常用発電機等の整備を行った。	心の杜に非常用発電装置設置済。新庁舎建設時に整備予定。	H29の新庁舎建設時に非常用発電装置の設置を行った。	継続して実施する	庁舎以外の拠点施設に関して、整備を検討していく	庁舎の耐震化、非常用電源の冠水対策を実施
				進捗状況	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続
③	自衛防災マニュアル整備の促進	T	継続実施	取組内容	地区防災計画を4区が着手しており、1区が完成した。	町内事業所が防災マニュアル整備の際には、助言・意見の協力をしている。	一部、自主防災組織においてマニュアル作成をしている。	継続して実施する	B C Pや職員初動マニュアル等の見直し等を継続して実施していく	防災マニュアルを整備
				進捗状況	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続
3) 被害の軽減・早期復旧に関する取組										
3) - 1 被害軽減の取組										
①	樋門や排水機場等の既存施設を有効に活用するための操作の検証	U	継続実施	取組内容	水門管理点検を実施した。	消防団に委託 本年度操作研修を実施予定	必要に応じ検証する。			関係市町と連携し、出水期前に樋門操作訓練を実施
				進捗状況	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続			進捗：継続
②	災害危険区域等の指定推進	W	継続実施	取組内容	土砂災害警戒区域等の指定の推進	町ホームページや冊子での情報提供、啓発活動。 土砂災害警戒区域等の指定の推進 宮崎県の浸水想定区域指定の状況を見ながら検討していく。	土砂災害警戒区域等の指定の推進	土砂災害警戒区域等の指定の推進	関係機関と連携して実施していく	水害危険区域の指定にあたって参考となる、想定しうる最大規模の降雨による浸水想定区域作成の検討について、県内の対象河川35河川のうち、31河川で着手 【日向管内】 策定済：耳川 策定中：塩見川、五十鈴川、小丸川 土砂災害警戒区域等の指定の推進
				進捗状況	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続
③	浸水被害軽減地区の指定	W X	継続実施	取組内容	県や関係部局と連携し、検討を進める。	地域の動きと連携した活動を図っていく。	関係部局と連携し検討を行う。	関係部局と連携し検討を行う。	関係機関と連携して検討していく	上記③-1-②と同じ
				進捗状況	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続
④	総合流域防災計画に基づく確実な施設整備を推進すると共に適切な維持管理に努める。	Y	継続実施	取組内容						河川改修事業、土地利用一体型水防災事業等を実施
				進捗状況	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続
⑤	土砂災害から住民を守る施設の整備を行う。	Y	継続実施	取組内容	急傾斜地の対策事業を進めている	急傾斜地の対策事業を進めている 新庁舎建設時を中心とした防災対策の構築を図る	国・県の砂防事業や急傾斜地崩壊対策事業の実施や町単独の事業を実施している。	急傾斜地の対策事業を進めている	急傾斜地の対策事業を進めている	構成市町村内19地区において、砂防事業や急傾斜地崩壊対策事業、地すべり対策事業を実施
				進捗状況	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続
3) - 2 早期復旧の取組										
①	水防資機材の保有状況の確認、見直し	V	継続実施	取組内容	排水ポンプ2基を増台し、自主防災用に土嚢袋を備えた。	保有状況については毎年度確認している。 今後資機材の充実を図っていく。	随時見直しを継続する。	随時見直しを継続する	資機材の点検や見直しを継続して実施していく	毎年度、出水期までに水防資機材の確認を実施
				進捗状況	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続
②	ライフラインを確保するための復旧優先施設の検討	Z	継続実施	取組内容	地域防災計画において定める施設で検討する。	H29水道課アセットマネジメント作成。 南海トラフ想定での重要施設管路について、耐震化計画設定。	医療機関、福祉施設、避難所等の重要施設について検討したい。	関係機関との連携を行い、検討する。	関係機関との連携を図り、検討していく	日向土木BCP計画を策定しており、有事の際は計画に基づき行動する。
				進捗状況	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続
③	復旧の優先度や支援団体の配置を指揮・調整する復旧対策指揮体制の構築	Z	継続実施	取組内容	災害対策本部及び関係機関と連携を行い検討する。	災害対策本部における指揮体制を図る。	災害対策本部にて指揮体制を図りたい。	関係との連携を行い、検討する。	災害対策本部業務の充実を継続して検討していく	日向土木BCP計画を策定しており、有事の際は計画に基づき行動する。
				進捗状況	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続	進捗：継続
④	災害時受援計画の策定	Z	H30年度から順次実施	取組内容	日向入郷の市町村で策定に向けての協議を重ねた。 ※全体計画策定後、各市町村において個別に受入計画の策定が必要。					
				進捗状況	進捗：継続					